

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | |
|---|--|--|--|
| 事業実施課 | 男女共同参画推進室 | | 評価対象年度 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 1 政策・方針決定への女性の参画推進 | 施策の方向 (1) 審議会・委員会等への女性の登用促進 |
| 具体的な事業 | 29 選任要綱の遵守と女性の登用促進 | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●各種審議会、委員会において女性委員の登用が進むよう、女性人材リストの活用を含め、積極的に働きかけを行う。 ●委員公募状況について、女性人材リスト登録者に情報提供を行う。 | | |
| 前年度からの課題 | 計画したものについては着実に実施を行った。団体の長があて職だったり、専門性の必要な分野に女性が少なかったり、団体に委員の推薦をしても団体に女性が少なかったり等の理由により、目標の35.0%になるのは難しいが、今後も地道な啓発を行っていく必要がある。公募についても、女性人材リスト登録者や男女共同参画推進団体に呼びかけていく。 | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かつたが実施された場合も記載してください。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・府内において、年1回女性人材リスト登録者の周知を行い活用促進をお願いする。 ・年度当初、女性人材リスト登録者に対して、年度内に公募が行われる審議会情報を送付し、応募を促す。 ・男女共同参画行政推進会議において、第6次筑後市総合計画の目標35.0%到達に向け、審議会改選時、団体への推薦依頼文書に女性登用の理解と協力を求める文章記載の依頼を行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・女性人材リストの新規登録があった際(2回)、府内伝達ツール「インフォメーション」にて全職員に周知を行った。 ・女性人材リスト登録者に対して、年度当初令和5年度審議会・委員会の委員公募予定一覧を郵送配布。令和5年度中改選で公募が行われた審議会等は5つ。 女性人材リスト登録者の内「環境審議会」1名、「ちっごの生命をつなぐ食育運動推進会議」1名が公募に応募され、委員となられた。 ・男女共同参画行政推進協議会担当者会議にて女性人材リスト登録者の周知、活動促進を依頼。また、審議会改選時、団体への推薦依頼文書に女性登用の理解と協力を求める文章記載の依頼を行った。 ・地方自治法202条の3に基づく審議会・委員会に係る女性登用率 令和4年4月1日現在 32.1% 令和5年4月1日現在 32.7% 令和6年4月1日現在 35.6% | |
| 次年度への課題 | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください |

| | |
|--|--|
| ・令和 5 年（2023 年）度地方自治法 202 条の 3 に基づく審議会・委員会等に係る女性登用率調査票 | <p>5 計画以上に実行できた。</p> <p>4 計画どおりに実行できた</p> <p>3 計画どおり実行できたが課題が残った。</p> <p>2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50% 以上</p> <p>1 計画どおりに出来なかった達成率 50% 未満</p> <p><input type="checkbox"/> 評価外</p> |
|--|--|

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | |
|--|---|--|---|
| 事業実施課 | 男女共同参画推進室 | | 評価対象年度 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 1 政策・方針決定への女性の参画推進 | 施策の方向 (1) 審議会・委員会等への女性の登用促進 |
| 具体的な事業 | 30 女性人材リストの充実 | | |
| 事業の内容 | ●埋もれた人材の発掘に努め、女性人材リストを充実させるため、案内チラシ等を作成し、商工観光課・社会教育課・農政課の協力の下、リストへの登録を広く市民へ積極的に働きかける。 | | |
| 前年度からの課題 | 令和4年度は商工観光課や社会教育課に呼びかけが出来ていなかったので、令和5年度は呼びかけを行っていく。 | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かつたが実施された場合も記載してください。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> サンコア掲示板にて女性人材リスト登録案内ポスターの常時掲示をお願いする。また、HPでも募集を継続する。 商工観光課・社会教育課・農政課の協力を仰ぎながら、会議開催時などに登録案内チラシの配布依頼を行う。 | | <ul style="list-style-type: none"> サンコア掲示板にて女性人材リスト登録案内ポスターの常時掲示。また、HPでも募集を継続掲載中。 令和5年度 2名新規登録 1/10子ども会役員会で登録の呼びかけを行い、1名登録に繋がった。元審議委員さんにも再度声かけを行い、登録に繋がった。 男女共同参画審議会で所属団体の方への登録の呼びかけを行ったが、登録には繋がらなかった。 <p>令和6年3月末現在登録者数 25名</p> | |
| 次年度への課題 | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください |
| | | | 5 計画以上に実行できた。 |
| | | | 4 計画どおりに実行できた |
| | | | 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 |
| | | | 2 実行したが計画どおりに出来なかつた。 達成率 50%以上 |
| | | | 1 計画どおりに出来なかつた達成率 50%未満 |
| | | | <input type="checkbox"/> 評価外 |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | |
|--|--|--|---|
| 事業実施課 | 男女共同参画推進室 | | 評価対象年度 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 |
| | ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 | | |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 1 政策・方針決定への女性の参画推進 | 施策の方向 (1) 審議会・委員会等への女性の登用促進 |
| 具体的事業 | 31 審議会・委員会等における託児の実施 | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●議会及び各審議会や委員会の開催時に、子育て中の参加者支援のため、託児サービスの実施について庁内周知を図る。 ●上記に加え、市が主催する各種講座や講演会についても同様とする。 | | |
| 前年度から の課題 | | | |
| 具 体 的 事 業 計 画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | 実 施 事 業 報 告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・女性が、審議会や委員会及び市が企画する講習会等に参加しやすいように、託児の予算化を行い託児を実施していくよう各課に働きかける。 | | <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画行政推進会議（推進担当者会）において、次年度予算編成時に必要に応じた託児の予算化及び実施を御願いした。 <p>議託児実施延人数は 169 人 内容は以下のとおり</p> <p>議会（12月定例会） 1 人 男女共同参画審議会 4 人 子育てボランティア講習会 8 人 おひさま子育て講演会 21 人 集団検診 49 人 公民館各種講座 33 人 図書館事業 51 人 青少年健全育成のための意見発表会 2 人 10課（協働推進課、男女共同参画推進室、児童・保育課、こども家庭サポートセンター、健康づくり課、高齢者支援課、人権・同和教育課、社会教育課、議会義務局、消防本部）で予算化が行われ、託児が必要なものは実施できていると思われる。</p> | |
| 次年度への 課題 | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください | |
| | | <p><input checked="" type="checkbox"/> 5 計画以上に実行できた。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 4 計画どおりに実行できた</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 3 計画どおり実行できたが課題が残った。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満</p> <p><input type="checkbox"/> 評価外</p> | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | |
|---|--|--|---|
| 事業実施課 | 市長公室 | | 評価対象年度 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 2 教育における男女共同参画の推進 | 施策の方向 |
| 具体的事業 | 32 市職員研修の実施 | | |
| 事業の内容 | ●市職員の男女共同参画の視点に立った業務遂行に資するため、県主催の男女共同参画に関する研修等を積極的に活用し、男女共同参画意識の浸透を図る。 | | |
| 前年度から の課題 | 今後も女性の能力開発に資する研修があれば、積極的に研修受講を推奨する。また、各職場の抱える課題は多岐に及ぶことから、職員全体の能力向上を図る必要がある。そのため、今後も広く研修受講の勧奨を行い、女性を含む多くの職員の研修参加に繋げる必要がある。 | | |
| 具 体 的 事 業 計 画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | 実 施 事 業 報 告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かつたが実施された場合も記載してください。 | |
| ①新規採用職員研修の際など、男女共同参画に関する研修を実施する。 ②女性の能力開発等を目的とした外部研修等があれば、女性職員の受講を推奨するとともに、引き続き、さまざまな研修受講の勧奨を行う。 | | 男女共同参画推進室と連携・協力し、次の研修を実施した。 ①新規採用職員を含む 27 名の職員が「行政職員のための男女共同参画セミナー(5/17)」に参加した。 ②女性の能力開発に限った研修案内はできなかつたものの、「DV 被害者のための市町村職員研修会(3/26)」に 24 名の職員が参加した。 その他、メンタルヘルスラインケア研修など、延べ 2,000 名を超える職員がさまざまな研修へ参加了。 | |
| 次年度への 課題 | 今後も女性の能力開発に資する研修があれば、積極的に研修受講を推奨する。また、各職場の抱える課題は多岐に及ぶことから、職員全体の能力向上を図る必要がある。そのため、今後も広く研修受講の勧奨を行い、女性を含む多くの職員の研修参加に繋げる必要がある。 | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください | |
| | | 5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた <input checked="" type="checkbox"/> 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満 <input type="checkbox"/> 評価外 | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | |
|---|---------------------------------------|---|--|
| 事業実施課 | 児童・保育課 | | 評価対象年度 4 <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 2 教育における男女共同参画の推進 | 施策の方向 |
| 具体的な事業 | 33 保育者等の啓発と研修の実施 | | |
| 事業の内容 | ●保育施設説明会等において、男女共同参画に関する研修を3年に1回実施する。 | | |
| 前年度からの課題 | | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) <small>※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など)</small> | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) <small>※計画に無かったが実施された場合も記載してください。</small> | |
| 10月開催予定の保育施設説明会(市主催)の際、各施設長に対し、男女共同参画推進室より研修を実施してもらう。 回数：市内保育施設 全24施設×1回 | | 10月12日開催の保育施設説明会の際、福岡県警の少年サポートセンターより講師を招き、「子どもを性虐待・性被害から守る～子どものSOSを見逃さないために～」というテーマで研修を開催した。 子どもの性被害・加害の実態と自分の身体は自分だけのものという教育の必要性、及び子どもからのSOSを受けるために周りの大人が知っておくべきこと、少年サポートセンターへの連携の方法などについて周知を図った。 参加施設：市内保育施設 24施設 | |
| 次年度への課題 | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 <small>※該当する点数を囲んでください</small> | |
| | | 5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満 | |
| | | <input type="checkbox"/> 評価外 | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | |
|--|---|--|--|
| 事業実施課 | 学校教育課 | | 評価対象年度 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 2 教育における男女共同参画の推進 | 施策の方向 | (3) 男女共同参画教育の推進 |
| 具体的な事業 | 34 教育活動全体を通じた男女共同参画教育の実施 | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●小中学校の新学習指導要領及び国の副読本等に基づき、学校の教育活動全体を通じて、発達段階に応じた男女共同参画教育を行う。 ●LGBTQなどの性の多様性についての理解や性別にとらわれない生活指導及び進路指導を行う。 ●学校図書館における男女共同参画関連図書の充実化を図る。 | | |
| 前年度からの課題 | | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか) <small>※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など)</small> | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) <small>※計画に無かったが実施された場合も記載してください。</small> | |
| 学校教育における男女共同参画の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 新学習指導要領及び国の副読本等に基づき、各教科・道徳・特別活動等の関連を図りながら、男女の協力を含む人間関係力の育成に努める。 【道徳】 ・小学校、中学校 B 「友情・信頼」「相互理解・寛容」 【特別活動】 ・小学校（2）一イ 「よりよい人間関係の育成」 ・中学校（2）一ア 「自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成」 イ 「男女相互の理解と協力」 「人間関係力の育成」に関連した学習時間数を小学校、中学校ともに年間5時間以上 ○ 性の多様性に関する指導を年間1回以上行うとともに、学校の教育活動全体を通じて、性別によって役割を固定せず、個人の適性や本人の関心や意欲によって、分担したり協力したりして活動する考え方を育成する。 <活動例> ・グループ学習、生活班における活動等 ・係活動、当番活動、委員会・生徒会活動、クラブ活動等 | | 学校教育における男女共同参画の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習指導要領及び国の副読本等に基づき、各教科・道徳・特別活動等との関連を図りながら、男女の協力をはじめとした人間関係力の育成に努めた。道徳及び学級活動で実施した指導時間数の平均は以下のとおりである。 (小学校) 1年生：5.8 2年生：5.3 3年生：6.6 4年生：6.7 5年生：5.5 6年生：6.0 (中学校) 1年生：13.0 2年生：10.7 3年生：9.7 小中学校いずれも目標の指導時間数を達成することができた。 ○ 性の多様性に関する指導については、各小中学校の教育指導計画に位置付けられている男女共同参画教育に関する全体計画を基に、道徳科、学級活動、保健体育科（保健）の学習を中心に各学年に応じた内容で実施されている。性別によるグループ編成に固定することなく、共通の目標や学習計画、課題等に応じてグループ編成することができた。 | |
| 次年度への課題 | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 <small>※該当する点数を囲んでください</small> | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・西牟田小、筑後北小、筑後北中の教育指導計画「男女共同参画教育に関する全体計画」 ・小2、小4、中2の道徳の教科書のコピー 小4「信頼・友情」：「ともだちやもんな、ぼくら」 小5「信頼・友情」：「大きな絵はがき」 中2「相互理解・寛容」：「歩調を合わせて」 | | 5 計画以上に実行できた。 ④ 計画どおりに実行できた 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満 <input type="checkbox"/> 評価外 | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(-)の場合は不要

| | | | |
|---|---|---|---|
| 事業実施課 | 学校教育課 | | 評価対象年度 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受ける。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 2 教育における男女共同参画の推進 | 施策の方向 |
| 具体的事業 | 35 発達段階に応じた性教育の充実 | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●小中学校の学習指導要領に基づき性教育を実施するとともに、「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を踏まえ、子どもたちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、国の副教材「生命（いのち）の安全教育」等を活用し、発達段階に応じた指導を行う。 ●中学生向けには、養護教諭や保健師による、計画的・継続的な性教育として、出産・エイズ教育のほか、SNSによる性被害対策の周知啓発、県のデータ DV研修派遣事業の活用等により、専門的な立場での指導を行う。 ●学校図書館における性教育関連図書の充実化を図る。 | | |
| 前年度からの課題 | | | |
| 具 体 的 事 業 計 画 (どんな事業を行いますか。) | | 実 施 事 業 報 告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) | |
| ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | ※計画に無かつたが実施された場合も記載してください。 | |
| 学習指導要領に基づいた適切な性教育の推進 <input type="radio"/> 発達段階や実態に対応して、教育指導計画及び年間指導計画に基づいた性教育を実施する。 ・各教科、特別活動、道徳等を関連させながら指導の効果を高める性教育を実施したり、国の副教材「生命（いのち）の安全教育」等を活用した指導を実施したりする。 <input type="radio"/> 専門的人材の活用 ・中学校においては、「健康づくり課」から保健師等の派遣を行い知識・理解面の充実を図る。 <input type="radio"/> 学校図書館に性教育関連図書を集めたコーナーを時期に応じて設置する。 | | 各小中学校において、令和5年度教育指導計画に基づき、適切な性教育を行っている。 <input type="radio"/> 各小中学校教育において、発達段階に応じた性教育が実施された。【水田小学校の例（一部）】 体の発育・発達に伴うこと 【低学年】：性器は大切な器官であり、清潔にすること（プライベートゾーン） 【中学年】：思春期のからだの変化や精通・月経の仕組み <input type="radio"/> 性暴力対策派遣アドバイザー派遣事業の実施 R5実施校：西牟田小、松原小、水田小、いずみ分校、下妻小、筑後北小、筑後中 | |
| 次年度への課題 | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 ※該当する点数を印んでください | |
| <input type="radio"/> 水田小学校 「性に関する教育指導計画」 <input type="radio"/> 羽犬塚中学校 ・ほけんだより、薬物乱用防止教室実施計画案 ・いのちの授業・エイズ学習会 <input type="radio"/> 筑後中学校、筑後北中学校 ・ほけんだより ・いのちの授業・エイズ学習会を終えて <input type="radio"/> 性暴力対策アドバイザー派遣制度 実施要項 | | ⑤ 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満 | |
| | | <input type="checkbox"/> 評価外 | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(-)の場合は不要

| | | | |
|--|---|--|--|
| 事業実施課 | 男女共同参画推進室 | | 評価対象年度 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 |
| | ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 | | |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 3 | 市民との協働による男女共同参画のまちづくり | 施策の方向 (1) 市民活動における男女共同参画の促進 |
| 具体的事業 | 36 市民活動における女性の活躍促進 | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●市民が男女共同参画に関する見識を広めるために、学習機会の提供及び支援を行う。 ●ちくご男女共同参画ネットワークや地域の団体と協働で、男女共同参画社会づくりに向けた啓発を行っていく。 ●地域において、男女共同参画についての啓発を、男女共同参画推進協力員（一期一座）等とともにを行う。 ●動画等を作成し、ホームページやSNSを活用した啓発を行うと共に、男女共同参画週間には、デジタルサイネージの活用等による広報を行う。 | | |
| 前年度からの課題 | | | |
| 具 体 的 事 業 計 画 (どんな事業を行いますか。) | | 実 施 事 業 報 告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) | |
| <small>※数値目標も設定（回数・参加者数・枚数・点数など）</small> | | <small>※計画に無かったが実施された場合も記載してください。</small> | |
| ① ちくご男女共同参画ネットワークと共同で、公共施設及びコンビニ等に男女共同参画週間ポスター掲示を依頼する。目標：80カ所以上 ② 一期一座（男女共同参画推進協力員）と共に、男女共同参画についての寸劇等で啓発を行う。 目標：4回以上 | | ① ちくご男女共同参画ネットワークと協働で、令和5年度「男女共同参画週間」ポスター掲示依頼を、コンビニや銀行、商業施設や公共施設等を含め118カ所に行った。 （内ネットワークより91カ所配布） ② 一期一座（男女共同参画推進協力員）と出前講座（寸劇）を実施。 12/9 筑後北校区防災訓練 75人参加 【寸劇内容】・長期避難所は大変、防災ケイバ 2/25 上北島行政区 16人参加 【寸劇内容】・長期避難所は大変 ・来年度は隣組長 行政区長会研修会等で寸劇依頼をお願いしたが、実施には至らなかった。 ③ 生涯学習まちづくり出前講座を1回行った。 10/23 行政区長会 67人 【内容】・「男女共同参画『防災になぜ男女共同参画の視点が必要か』・『アンコンシャス・バイアスについて』」 | |
| 次年度への課題 | 地域役員についてのアンケートの集約を早めに行い、行政区長に対して一期一座出前講座（寸劇）ができるか働きかけを積極的に行い、啓発の機会確保を行う必要がある。 | | |
| （報告の補足資料） チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 <small>※該当する点数を囲んでください</small> | |

令和5年度男女共同参画週間ポスター

- | |
|---|
| 5 計画以上に実行できた。 |
| 4 計画どおりに実行できた |
| 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 |
| 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満 |
| <input type="checkbox"/> 評価外 |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度()の場合は不要

| | | | |
|---|---|---|--|
| 事業実施課 | 協働推進課 | | 評価対象年度 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 3 | 市民との協働による男女共同参画のまちづくり | 施策の方向 (2) 地域活動における男女共同参画の促進 |
| 具体的な事業 | 37 行政区長への女性登用促進 | | |
| 事業の内容 | ●行政区長会において、区長への女性の登用が推進されることを目指して、計画的に男女共同参画に関する研修が行われるよう働きかけを行う。 | | |
| 前年度からの課題 | | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かつたが実施された場合も記載してください。 | |
| ■行政区長会では、年6回程度の会議及び3回程度の行政区長会研修会を実施予定であるが、10月に行われる予定の研修会の中で、女性の区長への女性の登用が推進されることを目指し男女共同参画にかかる周知・啓発を行う。 | | 10月23日(月)に行われた行政区長会研修において次のとおり研修を行い、男女共同参画にかかる周知・啓発を行った。参加人数:70人 【研修テーマ】 「アンコンシャスバイアスについて」 「防災になぜ男女共同参画の視点が必要か」 講師 男女共同参画推進室 男女共同参画推進担当係長 古賀 智美 | |
| 次年度への課題 | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください | |
| 行政区長会研修時に配付した資料を添付 | | <input checked="" type="checkbox"/> 5 計画以上に実行できた。 <input type="checkbox"/> 4 計画どおりに実行できた <input type="checkbox"/> 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 <input type="checkbox"/> 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 <input type="checkbox"/> 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満 <input type="checkbox"/> □ 評価外 | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | | | | | | |
|--|---|-------------------------|---|----------------------------|---|----------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 事業実施課 | 男女共同参画推進室 | | 評価対象年度 | <input type="checkbox"/> 4 | <input type="checkbox"/> 5 | <input type="checkbox"/> 6 | <input type="checkbox"/> 7 | <input type="checkbox"/> 8 |
| | ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 | | | | | | | |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | | | | | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 3 市民との協働による男女共同参画のまちづくり | 施策の方向 | (2) 地域活動における男女共同参画の促進 | | | | |
| 具体的な事業 | 39 地域役員における女性参画推進 | | | | | | | |
| 事業の内容 | ●年1回行政区ごとに地域役員の実態調査を行い、女性参画の少ない行政区の役員等に対し啓発活動を行う。 | | | | | | | |
| 前年度からの課題 | | | | | | | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。 | | | | | |
| <p>協働推進課が行う4月の行政区長会で、「令和5年度地域役員についてのアンケート調査」文書を配布してもらい、実態調査を行う。</p> <p>実態を整理後、5行政区以上に、女性参画に繋がらない地域の実態の把握と共に、啓発できる方法がないか相談も含め話し合いの場を設定していく。地域住民への啓発が出来ないか、併せてお願いしていく。</p> | | | <ul style="list-style-type: none"> 4/26 行政区長会にて「令和5年度地域役員について」のアンケートを依頼。地域役員における女性の参画率 21.7% (R5.4.1 現在) <p>アンケート集約を行い、女性役員の少ない行政区で、女性の参画に前向きな意見の記入のあった8行政区（和泉東・前津・溝口南・下北島・四ヶ所・折地・折地作出・溝口町）の行政区長との話し合いを実施。役員の選出方法や女性登用に繋がらない原因について等の聞き取りを行った。一期一座の出前講座啓発の機会確保には繋がらなかった。昨年度に引き続き上北島行政区にて一期一座の出前講座を開催</p> <p>2/25 上北島行政区 16人参加 【一期一座寸劇内容】 長期避難所は大変 来年度は隣組長</p> | | | | | |
| 次年度への課題 | | | | | | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | | | | 担当課自己評価 ※該当する点数を印んでください | | | |
| | | | | | <p><input type="checkbox"/> 5 計画以上に実行できた。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 計画どおりに実行できた</p> <p><input type="checkbox"/> 3 計画どおり実行できたが課題が残った。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 実行したが計画どおりに出来なかつた。 達成率 50%以上</p> <p><input type="checkbox"/> 1 計画どおりに出来なかつた達成率 50%未満</p> <p><input type="checkbox"/> □ 評価外</p> | | | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | | | | | | |
|--|--|-------------------------|--|---|---|---|---|---|
| 事業実施課 | 防災安全課 | | 評価対象年度 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | | | ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 | | | | | |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | | | | | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 3 市民との協働による男女共同参画のまちづくり | 施策の方向 | (3) 防災における男女共同参画の推進 | | | | |
| 具体的事業 | 40 地域防災活動への女性の参画推進 | | | | | | | |
| 事業の内容 | ●女性の視点を取り入れた防災活動及び訓練のほか、県主催の講座等を取り入れながら災害対応力などに関する研修会を実施する。 | | | | | | | |
| 前年度から の課題 | <ul style="list-style-type: none"> 防災訓練では、福岡県避難所運営訓練のノウハウを活用し、男女共同参画につながる内容を実施することで、更なる参加拡大を図る必要がある。 防災訓練や防災講話では、災害対応における男女共同参画の内容を取り入れて実施し、更に啓発を図る必要がある。 | | | | | | | |
| 具体的事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かつたが実施された場合も記載してください。 | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 自主防災組織が実施する各校区防災訓練では、多くの女性の訓練参加を促す。 (女性参加率目標：4割) 女性視点での避難所運営の必要性など男女共同参画の内容を取り入れて防災講話を実施する。 (防災講話実施回数目標：25回) 自主防災組織及び防災士に、県主催の研修会を案内し参加を促す。(年1回) | | | <ul style="list-style-type: none"> 校区防災訓練は、全11校区で延べ16回実施され、女性の参加率は20.5%であった。 (参加者：全体819名、うち女性168名) 地域デイサービスや中高生ボランティア講座等で、災害時の避難行動やマイタイムライン等について防災講話を20回実施した。(参加者：477名) 筑後北校区が実施した防災訓練の一コマで、一期一座による寸劇「長期避難所は大変」を開催し、女性視点での避難所運営の必要性に理解を求めた。(開催日：令和5年12月9日、会場：筑後北部交流センター、対象者：筑後北校区自主防災組織及び防災士75名) 市主催の男女共同参画事業講座「熊本地震の教訓から学ぶ 男女共同参画の視点からの防災」を防災士に呼びかけ、参加を促した。 (開催日：令和6年2月11日、会場：サンコア、防災士5名参加) | | | | | |
| 次年度への 課題 | <ul style="list-style-type: none"> 校区防災訓練では、男女共同参画の視点を踏まえた内容の実施を促しながら、継続して実施してもらえるよう支援していく必要がある。 避難所運営では女性視点に配慮した運営が必要なため、避難所運営マニュアル等で記載して運営従事者に理解を求めていく必要がある。 | | | | | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度校区防災訓練実施状況 令和5年度防災講話実施状況 令和5年度筑後北校区防災訓練 | | | | <p>5 計画以上に実行できた。</p> <p>4 計画どおりに実行できた</p> <p>3 計画どおり実行できたが課題が残った。</p> <p>2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率50%以上</p> <p>1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満</p> <p><input type="checkbox"/> 評価外</p> | | | | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(ー)の場合は不要

| | | | |
|--|--|--|---|
| 事業実施課 | 消防本部総務課 | | 評価対象年度 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 3 | 市民との協働による男 女共同参画のまちづくり | 施策の方向 (3) 防災における男女共同参画の 推進 |
| 具体的な事業 | 41 女性消防団員の人材育成や活動支援 | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●女性消防団員に対し男女共同参画の視点を取り入れた人材育成や活動支援を行う。 ●大規模災害が起きた場合、市が開設する避難所で男女共同参画の視点を取り入れた運営サポートが出来るよう、消防団及び女性消防団員への防災研修を行う。 | | |
| 前年度から の課題 | | | |
| 具 体 的 事 業 計 画 (どんな事業を行いますか。) | | 実 施 事 業 報 告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。 | |
| ①開催が予定されている特別教育及び研修に積極的に参加し、知識・技術の向上を図り、災害現場活動での安全かつ迅速な活動を目指す。(特別教育入校2名及び女性消防団員研修8名程度参加予定) ②学校や事業所等で開催される救急講習に対し応急手当普及員の資格を持つ女性消防団員と消防職員が合同で心肺蘇生法やAEDの取扱いに係る啓発に取り組む(年4回程度)。 ③消防職員とともに住宅防火訪問等に参加し、住宅用火災警報器や火災予防について啓発を実施予定(春1~2回、秋1~2回 計10名程度)。 ④避難所運営の訓練を実施し、大規模災害に備える。(年1~2回)また、全団員教養訓練において、中継・送水訓練を行い、現場活動の幅を広げていく。 | | ①特別教育については入校なし。女性消防団員研修については、参加者7名。講師に女性消防団長(沖縄県)を迎えて、女性活躍について集中的な講義を受講し、県内各地区の女性消防団との情報交換も活発に行われ、現場活動・啓発活動等を含め多くの知識を習得できた。また、他団との連携強化を図ることができた。 ②6月14日・15日・16日・23日、7月14日、8月1日、9月28日、10月15日の救急講習に出向(計8回・15名)。当初予定していた倍の出向に加え、応急手当普及員としてのスキルアップや活動の活性化に繋がった。 ③当該事業については、消防本部担当課による実施内容等変更が行われ、今年度にあっては参加を見送る形となった。次年度以降については、担当課及び女性消防団と協議の上、今後の活動内容について決定していく。 ④避難所運営訓練については、今年度の実施はなし。防災安全課と避難所運営への女性消防団の参加方法等について協議を実施。また、全団員教養訓練については予定どおりに実施。今後の災害現場活動について、連携強化を図ることができた。 | |
| 次年度への 課題 | 特別教育への入校及び避難所運営への参加・活動内容の精査を行う必要がある。また、住宅防火訪問等、啓発活動についても活動内容等の精査を行う必要がある。 | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください |
| | | | <input type="checkbox"/> 5 計画以上に実行できた。 <input type="checkbox"/> 4 計画どおりに実行できた <input checked="" type="checkbox"/> 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 <input type="checkbox"/> 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 <input type="checkbox"/> 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満 <input type="checkbox"/> 評価外 |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(−)の場合は不要

| | | | |
|---|---|---|--|
| 事業実施課 | 男女共同参画推進室 | | 評価対象年度 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 4 市民への情報提供と啓発 | 施策の方向 (1) 男女共同参画に関する情報提供 | |
| 具体的な事業 | 42 市民広報等による情報提供と啓発 | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●「広報ちくご」やホームページ等を活用して、男女共同参画に関する情報提供を行い、市民への啓発を行う。 ●あらゆる年代に情報が行き渡るよう、ホームページやSNSを駆使した提供を行う。 | | |
| 前年度からの課題 | | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) <small>※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など)</small> | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) <small>※計画に無かったが実施された場合も記載してください。</small> | |
| ① 「広報ちくご」6月・8月・11月・12月・2月・4月号のふらっとページで男女共同参画啓発記事を掲載する。併せて、HPでも啓発を行っていく。イベント等は、市のLINEにも掲載していく。 ② 国・県などの女性参画に関する情報HPの積極的紹介を2件以上行う。 | | ① 「広報ちくご」掲載内容(HPにも同時掲載) <ul style="list-style-type: none"> ・6月号 男女共同参画週間啓発、女子生徒の理工系進路応援啓発、弁護士による無料電話相談「女性の権利ホットライン」の紹介 ・8月号 都道府県版ジェンダー・ギャップ指数を使った福岡県の状況周知啓発、ちくご男女共同参画ネットワーク企画「男女共同参画川柳募集」 ・11月号 「女性に対する暴力をなくす運動」運動期間啓発 ・12月号 男女共同参画推進事業「ちっごふれあいフォーラム2023」、「男のロマン・女のフマン!!」講座周知啓発 ・2月号 「身近なジェンダーに気づこう!」をテーマとした啓発 ・4月号 「若年層の性暴力被害予防月間」啓発 ・男女共同参画室主催イベントお知らせ通知は、LINEにも掲載 ・男女共同参画週間(6/23~6/29)に合わせ、サンコア1Fロビーに令和5年度男女共同参画白書の一部を使い啓発掲示を実施 ② 国・県の情報を以下のとおりHPに掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・県「第22回福岡県男女共同参画表彰候補者募集」 ・県主催「地域リーダーのための災害対応力向上講座～誰ひとり取り残さない避難所の設置・運営を学ぶ～」が開催されます ・理工系分野に興味・関心のある女子生徒等必見!! ・県主催「地域のリーダーを目指す女性応援研修の参加者募集」 ・来たれ「リーガル女子! in 福岡2023」の開催について ・県主催「地域のリーダーを目指す女性応援研修報告会」 | |

| | |
|--|---|
| | <p>お知らせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「みらいねっとフォーラム 2024」参加者募集のお知らせ ・国「令和 6 年度「男女共同参画週間」キヤッチフレーズ 募集 ・県主催【公開パネルディスカッション】「なぜもっと女性リーダーが必要か～女性議員が語る地域の未来～」参加者募集のお知らせ ・県主催「女性政治リーダートレーニング 合宿～政治家になって社会を変えよう！～」参加者募集のお知らせ ・県主催「トークセッション『ジェンダー/セクシュアリティ/多様性』開催のお知らせ ・県 3 月 8 日は「国際女性デー」です <p>【常時公開HP】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会ってなに？ ・筑後市男女共同参画推進条例 ・知って言いますか？アンコンシャス・バイアス ・第 5 次筑後市男女共同参画計画「ひろがり 4」 ・第 6 次筑後市男女共同参画計画「ひろがり 5」 ・男女共同参画社会に関する市民意識調査報告書 ・「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が一部改正されました ・「夫婦が本音で話せる魔法のシート『○○家作戦会議』」を活用して夫婦円満をめざしませんか？ ・男女共同参画に関するリーフレット素材を内閣府が公開 ・女性活躍推進法「見える化」サイトのご紹介 ・理工系分野に興味・関心のある女子生徒必見！！ |
|--|---|

| 次年度への 課題 | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください |
|---|----------------------------|---|
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | 広報ちくご ふらっと 6・8・11・12・2・4月号 | <p>5 計画以上に実行できた。</p> <p>4 計画どおりに実行できた</p> <p>3 計画どおり実行できたが課題が残った。</p> <p>2 実行したが計画どおりに出来なかつた。 達成率 50%以上</p> <p>1 計画どおりに出来なかつた達成率 50%未満</p> <p>□ 評価外</p> |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| 事業実施課 | 社会教育課 | | 評価対象年度 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|---|------|----------------|-------|------|------|--------|------|---------------------------|-------|------|----------|--------|------|----------------|---------|----|-----|-----|----|-------|------|-----|------|------|--|--|--|-------|------|-----|------|
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 体系表番号 | 基本施策 4 市民への情報提供と啓発 | 施策の方向 (1) 男女共同参画に関する情報提供 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 具体的な事業 | 43 男女共同参画に関する図書の充実 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●男女共同参画、女性問題、家庭問題、労働問題等のテーマに関する図書を購入し、展示を行う。 ●学校や保育所等に対し、男女共同参画等に関する図書の紹介及び貸し出しや、読み聞かせを働きかける。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前年度からの課題 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) <small>※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など)</small> | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) <small>※計画に無かったが実施された場合も記載してください。</small> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 男女共同参画・女性問題・家庭問題などのテーマについて関係各課と連携し、各課が実施するイベント前から一定期間展示を実施する。 ② 関係課と連携し、市民への情報発信及び関連する書籍を(100冊)購入し、貸出しを行うとともに、読み聞かせの働きかけをする。 | | ①図書館に下記を展示 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">教育問題</td> <td style="width: 33%;">知っておきたいビジネスマナー</td> <td style="width: 33%;">3月～5月</td> </tr> <tr> <td>家庭問題</td> <td>里親月間</td> <td>9月～10月</td> </tr> <tr> <td>人権問題</td> <td>バスマント(パ・カラ・マハ)について 考える</td> <td>4月～6月</td> </tr> <tr> <td>人権問題</td> <td>人権セミナー筑後</td> <td>8月～11月</td> </tr> <tr> <td>女性問題</td> <td>女性に対する暴力をなくす運動</td> <td>11月～12月</td> </tr> </table> ②男女共同参画など人権関連本の購入 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 25%;">年度</th> <th style="width: 25%;">一般書</th> <th style="width: 25%;">児童書</th> <th style="width: 25%;">合計</th> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>159冊</td> <td>26冊</td> <td>185冊</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(参考)</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>136冊</td> <td>30冊</td> <td>166冊</td> </tr> </table> 図書館ボランティア代表会において、LGBTQを理解するための絵本リストを配付し、読み聞かせの実施に繋げた。 | | 教育問題 | 知っておきたいビジネスマナー | 3月～5月 | 家庭問題 | 里親月間 | 9月～10月 | 人権問題 | バスマント(パ・カラ・マハ)について 考える | 4月～6月 | 人権問題 | 人権セミナー筑後 | 8月～11月 | 女性問題 | 女性に対する暴力をなくす運動 | 11月～12月 | 年度 | 一般書 | 児童書 | 合計 | 令和5年度 | 159冊 | 26冊 | 185冊 | (参考) | | | | 令和4年度 | 136冊 | 30冊 | 166冊 |
| 教育問題 | 知っておきたいビジネスマナー | 3月～5月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 家庭問題 | 里親月間 | 9月～10月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人権問題 | バスマント(パ・カラ・マハ)について 考える | 4月～6月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人権問題 | 人権セミナー筑後 | 8月～11月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 女性問題 | 女性に対する暴力をなくす運動 | 11月～12月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 一般書 | 児童書 | 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和5年度 | 159冊 | 26冊 | 185冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (参考) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 令和4年度 | 136冊 | 30冊 | 166冊 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 次年度への課題 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 <small>※該当する点数を囲んでください</small> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上 1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満 □ 評価外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | |
|---|--|--|--|
| 事業実施課 | 男女共同参画推進室 | | 評価対象年度 4 <input checked="" type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 4 市民への情報提供と啓発 | 施策の方向 | (2) 男女共同参画に関する学習や啓発の充実 |
| 具体的な事業 | 44 ちっごふれあいフォーラム等の開催 | | |
| 事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ●男女共同参画に関する各団体からの実行委員会方式によりフォーラムを開催する。 ●ちっごふれあいフォーラムや映画上映会など啓発事業を通じて、市民への男女共同参画の理解を深める。 | | |
| 前年度からの課題 | | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) <small>※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など)</small> | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) <small>※計画に無かったが実施された場合も記載してください。</small> | |
| ① ちくご男女共同参画ネットワーク等の団体に呼びかけを行い、実行委員会形式で「ちっごふれあいフォーラム」を実施し、男女共同参画の啓発を行う。参加者目標：150人以上 実施予定日程) 令和6年1月20日 ② 男女共同参画推進事業の講座を実施する。 開催目標：3回 | | ①令和6年1月20日に「ちくごふれあいフォーラム2023」を実施。伊藤比呂美氏を招いて「女の一生」と題して講演会を実施。ライブ人生相談も同時開催。当日は、会場であるザンクス筑後玄関ホールで実行委員所属団体の内の6団体から男女共同参画についての啓発パネルを展示してもらった。 当日参加者数 244名 •ちくご男女共同参画ネットワークほか6団体に呼びかけ、12名で実行委員会を組織。実施前2回、実施後1回、計3回実行委員会を実施。(8/31、11/28、2/22)会議。 ② 男女共同参画推進講座等の開催 •11/25 あすばる男女共同参画フォーラムバスターを実施 参加者 21名。 •1/27「男のロマン・女のフマン!~定年クライシス(危機)にならないための転ばぬ先の杖」講座 参加者 25名 •2/11「熊本地震の教訓から学ぶ 男女共同参画の視点からの防災」講座 参加者 27名 | |
| 次年度への課題 | | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 <small>※該当する点数を囲んでください</small> | |

| | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・「ちっこふれあいフォーラム 2023」 ポスター ・「あすばる男女共同参画フォーラムバスツアー」チラシ ・「男のロマン・女のフマン!!～定年クライシス(危機)にならないための転ばぬ先の杖」講座チラシ ・「熊本地震の教訓から学ぶ 男女共同参画の視点からの防災」講座チラシ | <p>5 計画以上に実行できた。</p> <p>4 計画どおりに実行できた</p> <p>3 計画どおり実行できたが課題が残った。</p> <p>2 実行したが計画どおりに出来なかった。 達成率 50%以上</p> <p>1 計画どおりに出来なかった達成率 50%未満</p> <p><input type="checkbox"/> 評価外</p> |
|--|--|

令和5年度 第6次筑後市男女共同参画計画「ひろがり5」

事業計画書 / 事業報告書

※提出される際は、必ず部長決裁を受けてください。

報告書は毎年提出してください。評価対象年度(+)の場合は不要

| | | | |
|--|--|---|---|
| 事業実施課 | 人権・同和教育課 | | 評価対象年度 <input type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input checked="" type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 ※翌年度の男女共同参画審議会で評価を受けます。 |
| 基本目標 | IV 男女共同参画社会意識の浸透 | | |
| 体系表番号 | 基本施策 | 4 市民への情報提供と啓発 | 施策の方向 (2) 男女共同参画に関する学習や啓発の充実 |
| 具体的な事業 | 45 人権に関する学習会を通じての啓発 | | |
| 事業の内容 | ●人権セミナー筑後において、女性の人権等に関する講座を取り入れる。 | | |
| 前年度からの課題 | | | |
| 具体的な事業計画 (どんな事業を行いますか。) ※数値目標も設定(回数・参加者数・枚数・点数など) | | 実施事業報告 (事業名・開催日・参加者数・効果等) ※計画に無かったが実施された場合も記載してください。 | |
| ① 人権に関する課題も多岐に渡り、今年は評価対象年度ではないため、「女性の人権」に関する講座は取り入れず、今年度人権セミナー筑後では、他の人権問題に関するテーマを取り入れて実施するとともに、多くの住民への啓発を図る。 | | 人権に関する課題も多岐にわたるため、今年度の人権セミナー筑後では「子どもの人権、ハンセン病、障害者の人権、同和問題」を中心に講座を行い、人権問題に関する啓発を行った。 また、今年度男女共同参画推進事業で取り組む講演会、講座についてのチラシをセミナー等への参加者に配布し参加を呼びかけた。 | |
| 次年度への課題 | 人権課題も多岐にわたるため、「女性の人権」に関する講座を取り入れるか、講座選考が必要である。 | | |
| (報告の補足資料) チラシ・実績資料等の名称を記載及び添付してください。 | | 担当課自己評価 ※該当する点数を囲んでください | |
| | | 5 計画以上に実行できた。 4 計画どおりに実行できた 3 計画どおり実行できたが課題が残った。 2 実行したが計画どおりに出来なかつた。 達成率 50%以上 1 計画どおりに出来なかつた達成率 50%未満 <input type="checkbox"/> 評価外 | |